

平成27年度 事業報告書
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

平成28年6月3日

I. 事業の概況

美術、音楽、舞台芸術などの芸術分野で、個人及び団体の優れた芸術活動および芸術家等の国際交流を促進する活動に対し、助成を実施し、アサヒビール社が実施している「アサヒ・アート・フェスティバル（AAF）」への協賛、「すみだがわアートプロジェクト」を実行委員会とともに主催した。

また、芸術資産を活かしながら芸術創造の支援をするため、アサヒビール大山崎山荘美術館の運営等の文化事業を行った。

1. 助成部門

1) 芸術活動助成

「事業の総括」

選考委員の斬新な評価により、地域性も加味し、平成25年度から実施しているように、助成件数を絞り込み、助成先への貢献を高める助成を行った。また、授与式を開催し、助成対象者同士並びに選考委員の先生方との交流、意見交換の場とするとともに、主に選考委員の方々による現地での活動視察を実施し、助成フォローの充実に注力した。

「事業の概要」

当財団の事業活動の主要分野である美術、音楽、舞台芸術分野への活動助成は、合計37件22,150千円であった。計画は、38件22,350千円であったが、舞台芸術部門で1件20万円が、企画の権利関係上、支障が生じたため全額返還された。

内訳は以下の表の通り。

平成27年度助成内訳

件名		助 成	
		件 数	金額（千円）
芸術活動助成	美 術	12	7,300
	音 楽	14	7,750
	舞台芸術	11	7,100
合 計		37	22,150

また、伝統工芸の技術の保存と活用、伝統文化向上に寄与する目的で開催されている日本伝統工芸展へ20万円の助成を行った。

2) 芸術文化活動の実施

「事業の総括」

芸術文化の総合的な振興のため、アサヒビール社の公益性の高いメセナ活動と連動して、支援を実施している。

本年度も「アサヒ・アート・フェスティバル(AAF)」事業へ協賛し、40のプログラムを全国各地で展開した。

主催事業となっている「すみだ川アートプロジェクト」も、7年目を迎え、益々たくさんの参加者となり、隅田川流域で、賑やかに実施された。

両事業とも、地域における芸術文化振興と地域創造に寄与し、全国の自治体からも注目を集めている。

「事業の概要」

本年度で14回目を迎えた「アサヒ・アート・フェスティバル(AAF)」(6月13日～10月12日)に助成を実施した。韓国のプロジェクトを加えた40のプロジェクトが、全国各地で個性豊かに開催された。27年11月には、福島県いわき市の「いわき芸術文化交流館アリオス」にて報告会を実施した。各プロジェクトの総括発表が行われ、成果を共有し、次の活動に向けて交流を深めた。

28年1月より、28年度の参加プロジェクトの募集も行い、2月末に選考会を実施し、参加40団体が内定した。

今後も芸術文化活動で継続的な支援を行っていく予定である。

平成21年度から開始した「すみだ川アートプロジェクト」は、より一層地域に密着した芸術文化活動を促進することを目的としてスタートしたもので、7年目となる本年度は、6月13日から7月31日まで、「江戸を遊ぶー江戸のもくろみー」をテーマに、「今昔のもくろみ」を楽しむ連続企画や、牛島神社での音楽まつり、墨田区の団体と連携し町なかのカフェを巡るスタンプラリーイベントなど、年々地域の方々との交流を深めてきている。

5回目となるアンサンブルズ・パレードでは、“あまちゃん”で人気となった大友良英スペシャルバンドの楽しい演奏に加えて、このプロジェクトのために大友良英が書き下ろし、お馴染みとなっている“すみだ川音頭”で賑やかに締めくくられた。観光客の飛

び入り参加もあり、熱気のあるイベントとなった。

2. 美術館運営部門

「事業の趣旨」

当財団は、平成8年から、アサヒビール社より「アサヒビール大山崎山荘美術館」の運営を委託されており、これに伴い、美術館運営事業を行ってきている。

所蔵品・建物・自然環境という大山崎山荘美術館ならではの資源を活かし、関西はもとより、広く芸術文化の拠点として、情報発信に努めている。

「事業の総括」

大山崎山荘美術館は、平成28年4月で開館20年を迎えた。

事業に関しては、新聞、雑誌、テレビ等、マスコミに多数取り上げられ、常にきわめて高い評価を受けている。

美術館のブログを通じて、四季折々の自然や行事の情報をタイムリーに発信し、ホームページの充実に努めている。

また、地元小学校を対象にした出前授業、美術館での招待授業など、地域との連携による芸術教育普及活動を継続して実施している。

来館者数については、「野口哲也の武者分類図鑑展」「志村ふくみ展」といった話題を集めた展覧会があった26年度に対し、前年比83%の69,022人と減少したが、来期については、開館20周年記念の展覧会を実施するとともに、来館者へのホスピタリティを一層充実していくことをテーマに、館員一丸となって取り組んでいく。

「事業の概要」

[展覧会]

27年度の展覧会は、3月21日から6月28日まで、「TEMPUS FUGIT—大山崎山荘とヤマガミヒロユキの視点」を、その後「植物のものがたり」を7月4日から9月13日まで、9月19日から「かたちのであい ルーシー・リー、ハンズ・コパーと英国陶磁」を12月13日まで開催した。そして、開館20周年プレ企画として、「山本爲三郎没後50年『三國莊』展」を12月22日から3月13日まで開催し、3月19日からは開館20周年特別展覧会「終わりなき創造の旅 絵画の名

品より」を開催中である。

3月21日から開催した「TEMPUS FUGIT」では、ヤマガミュキヒロ氏の映像作品を本館及び山手館にて映写するという斬新な企画で来館者の関心を集め、続く「植物のものがたり」「かたちのであい」では民藝や英国陶磁に関する当館の知見を訴求することができた。「三國荘展」ではアサヒビール初代社長である山本爲三郎の民藝に対する熱い息吹をお客様に感じてもらった。3月19日からスタートした「終わりなき創造の旅 絵画の名品より」は、4月24日には来場者が1万人となり、来期につながる展覧会になっている。

[広報、地域連携等]

地域社会との連携の観点から、近隣の小学校を対象に、出前授業や美術館に招いてのワークショップなどを今年も継続実施した。

また、美術館のホームページを一新、明るく見やすいサイトへ改定した。お客様への発信をより一層タイムリーなものとするべく、ブログに力をいれ、庭園の桜や池の睡蓮の開花情報、天王山の四季折々の植物の情報、イベント情報など、こまめな発信に努めている。

3. 平成27年度 主な事業活動

年	月	日	項目	摘要
平成 27	3	21	大山崎山荘美術館展覧会	「TEMPUS FUGITー大山崎山荘とヤマガミヒロユキの視点」(～6/28)
	4	24	助成者授与式	平成27年度芸術助成の目録贈呈式
	6	3	第1回理事会(書面決議)	・平成26年度事業報告・計算書類承認の件 他
	6	13	アサヒ・アートフェスティバル	40ヶ所(日本+韓国)にて、公募PJを展開(～10/12)
	6	13	すみだ川アート・プロジェクト	「江戸を遊ぶー江戸のもくろみ」(～7/31)
	6	19	定時評議員会	・平成26年度事業報告・計算書類承認の件 他
	6	19	第2回理事会	業務執行状況報告
	7	4	大山崎山荘美術館展覧会	「植物のものがたり」(～9/13)
	9	19	大山崎山荘美術館展覧会	「かたちのであい ルーシー・リー、ハンス・コパーと英国陶磁」(～12/13)
	10	30	助成公募開始	募集期間：11月30日まで
	12	22	大山崎山荘美術館展覧会	「山本爲三郎没後50年『三國荘』展」(～3/13)
28	1	8	第3回理事会(書面決議)	理事1名選任の件
	1	15	第2回評議員会(書面決議)	理事1名選任の件
	1	15	第4回理事会(書面決議)	業務執行理事1名選定、事務局長任命の件
	1	25	選考委員会	音楽部門案件の選考
	2	1	選考委員会	美術部門案件の選考
	2	16	選考委員会	舞台芸術部門案件の選考
	3	7	第5回理事会	・平成28年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 他
	3	19	大山崎山荘美術館展覧会	「終わりなき創造の旅 絵画の名品より」(～6/5)

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

役員、評議員及び選考委員の異動

平成27年度中の財団法人事は、次の通り。

平成27年6月19日	評議員	退任	塩澤 賢一
平成27年6月19日	評議員	選任	佐藤 郁夫
平成28年1月15日	理事	選任	粟津 晶
平成28年1月20日	理事	退任	竹田 義信

平成27年度末の現職役員、評議員及び選考委員は次の通り

役職名	氏名	就任年月日	担当職務	主な職業
代表理事	泉谷 直木	26-06-20	本法人代表	アサヒグループホールディングス 会長
業務執行 理事	栗津 晶	28-01-15	業務全般	財団常勤
理事	尾崎 正明	26-06-20		茨城県近代美術館館長
同	竹内 順一	26-06-20		永青文庫館長
同	岡部 真一郎	26-06-20		明治学院大学教授
同	吉井 澄雄	26-06-20		日本照明家協会名誉会長
同	木下 直之	26-06-20		東京大学大学院教授
監事	西村 勝秀	26-06-20		公認会計士西村勝秀事務所
同	松田 隆次	26-06-20		松田法律事務所
評議員	末松 謙一	24-04-01		三井住友銀行名誉顧問
同	櫻井 修	24-04-01		三井住友信託銀行特別顧問
同	大崎 仁	24-04-01		人間文化研究機構特別顧問
同	三角 哲生 28-04-15 ご逝去	24-04-01		二階堂学園理事長
同	根津 公一	24-04-01		根津美術館館長
同	高嶋 達佳	24-04-01		電通会長
同	前田 新造	24-04-01		資生堂相談役
同	大林 剛郎	24-04-01		大林組会長
同	佐藤 郁夫	27-06-19		アサヒビール取締役
選考委員	伊東 正伸	26-08-06	美術部門	国際交流基金文化事業部長
同	大西 若人	26-08-06	同	朝日新聞編集委員
同	薩摩 雅登	26-08-06	同	東京芸術大学教授
同	建畠 哲	26-08-06	同	多摩美術大学学長
同	奥田 佳道	26-08-06	音楽部門	音楽評論家
同	沼野 雄司	26-08-06	同	桐朋学園大学教授
同	望月 京	26-08-06	同	明治学院大学教授
同	岸田 真	26-08-06	舞台芸術部門	桜美林大学教授
同	唐津 絵理	26-08-06	同	愛知県文化振興事業団 シニアプロデューサー
同	森元 隆樹	26-08-06	同	三鷹市芸術文化センター 演劇企画員

2. 職員に関する事項

小沼克年 平成27年4月 1日 事務局次長就任

粟津晶 平成28年1月15日 事務局長就任

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会年月日	議事々項	会議の結果
27-06-03	第1回理事会 ・平成26年度事業報告・計算書類承認の件 ・定款変更の件 ・役員、評議員の報酬等費用に関する規程変更、監事に対する報酬支給の件 ・評議員選任の件	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認
27-06-19	第2回理事会 ・業務執行状況報告	
28-01-08	第3回理事会 ・理事1名選任の件	原案通り承認
28-01-15	第4回理事会 ・業務執行理事1名選定、事務局長任命の件	原案通り承認
28-03-07	第5回理事会 ・平成28年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 ・平成28年度助成・選考委員会答申書承認の件 ・特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針承認の件 ・業務執行状況報告	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認

(2) 評議員会

開会年月日	議事々項	会議の結果
27-06-19	定時評議員会 ・平成26年度事業報告・計算書類承認の件 ・定款変更の件 ・役員、評議員の報酬等費用に関する規程変更、監事に対する報酬支給の件 ・評議員選任の件	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認
28-01-15	第2回評議員会 ・理事1名選任の件	原案通り承認

4. 許可、認可及び承認に関する事項

該当事項なし

5. 契約に関する事項

該当事項なし

6. 寄付に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	受入年月日
助成活動運営資金	アサヒグループホールディングス株式会社	60,000,000円	30,000,000円	27-05-28
			30,000,000円	27-07-31
	年度合計	60,000,000円	60,000,000円	
美術館運営資金	アサヒグループホールディングス株式会社	111,000,000円	25,000,000円	27-05-28
			25,000,000円	27-07-31
			25,000,000円	27-09-30
			36,000,000円	27-11-30
	年度合計	111,000,000円	111,000,000円	
財団合計		171,000,000円	171,000,000円	

7. 行政庁指示に関する事項

該当事項なし

8. その他 重要事項

該当事項なし

附 属 明 細 書

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。

平成28年6月

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

以上

